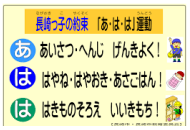
学校だよりは、ホームページでもご覧いただけます。　http://www.nagasaki-city.ed.jp/tameshi



為石小学校の合言葉　「ためし　最高！ ～ 地元で学び　地元を活かし　地元とともに行動する子ども ～」

学校だより

ためし

○楽しく　めあてをもって　しっかり学ぶ
○正しく　めあてを　しっかり守る
○たくましく　めあてに向かって　しっかり鍛える

←HPを登録してください。

令和8年11月号

文責　　大津　隆憲

６年生　小体会

１０月１４日、小体会が行われました。小体会とは、長崎市の小学校６年生の児童が、競技や応援を通して、運動に親しむとともに体力の向上を図る目的で毎年開催されています。為石小の６年生は、今年「フラッグフット」「フットホッケー」の２種目に参加しました。惜しくも優勝には届きませんでしたが、小体会に向けての練習や本番の試合を通して、運動に親しみチーム力を高めることができました。



↑出発前、在校生が窓から手を振って見送ってくれました！



↑フラッグフット



↑フットホッケー

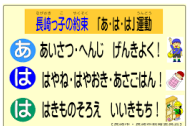
小体会出場選手を励ます会

日にちがさかのぼりますが、１０月２日、小体会に出場する６年生を励ます会を行いました。会の中で、６年生による「種目の紹介や意気込み」の発表や、1～5 年生による「全校応援エール」が行われました。６年生は、それぞれの出場種目について紹介し、力強い決意を発表しました。1～5 年生は、これまで学校のリーダーとして活躍してきた６年生へ感謝と応援の気持ちを込めて、５年生の応援団を中心に大きな声でエールを送りました。全校児童の温かい応援を受けた６年生は、小体会本番に向けてより一層意欲を高めている様子でした。









あいさつ運動・あいさつの花

最近、朝から６年生が自主的にあいさつ運動を行っています。「元気なあいさつ」「笑顔であいさつ」と書かれたタスキを掛け、児童玄関で登校してくる子供たちに「おはようございます！」とあいさつをしています。あいさつをされた児童も６年生に挨拶をされてうれしいのか、笑顔であいさつを返しています。朝からとてもいい光景を見ることができています。

また、自分からあいさつする子供たちが増えてきたこともあり、進んであいさつをした児童にシールを渡して、「あいさつの花」にシールを貼って花を咲かせる取組を行っています。これからたくさんの花が咲き、あいさつの花とともに元気なあいさつが飛び交う、明るく温かい学校をみんなでつくっていきたいと思います。







特別支援学級交流会

10 月 20 日、三和公民館で特別支援学級交流会が行われました。為石小、蚊焼小、晴海台小、川原小、野母崎小の児童が参加し、交流を深めました。風船バレーや段ボールオセロ、王様じゃんけんなどの活動では、子供たちの笑顔がたくさん見られ、学校の枠を越えて楽しく交流することができました。王様じゃんけんは本校が担当し、６年生が進行を務めました。分かりやすい説明と上手な進行で、交流会を盛り上げることができました。他校の友達とのふれあいを通して、楽しく有意義な時間を過ごすことができました。







地域ふれあいの会

11 月 15 日（日）に開催予定の「為石地区ふれあい会」では、地域を巡るウォークラリーを実施します。チェックポイントには地域の皆様に立っていただき、子どもたちや保護者の方と交流を深めていただく予定です。子どもたちが、為石の歴史や自然、暮らしのよさなどを知ることで、ふるさと為石への理解と愛着をより深める貴重な機会になると期待しています。保護者・地域の皆様のご協力に感謝申し上げます。当日はどうぞよろしくお願いいたします。

